



学んでみませんか 着付け教室



講師 宮越一美さん
教室 南条地区公民館
教室日 第1、2、4水曜日 19:30～21:30

きもの着付け(衣紋道)は、道と付く習い事(花、茶、書、弓、柔、剣など)の入場券。きものを身にまとうことで、日本人がもつ独特の優しさと個性が引き出され、日本人らしさを大切にしながら、その背景にある日本の文化にも親しんでいただけたらと思っています。流派は、手結び小町流。道員などは一切使わない、楽な着付け法で、こし紐のみで着付け、帯は全て前で結び、後ろに回す着付け法です。そしてきものを着てのお作法や立ち振る舞いなども教室の中でご紹介していきます。

ご自分で気軽に、綺麗にきものが着れたり、誰かに着せてさしあげられたらとても楽しく、また特技となります。そして心もとても豊かになるなど、装いの心と着付けのテクニクの両方が身につきます。

また、きものは何代にも渡って思い出とともに受け継がれ、きもの持つ四季折々の表情は日本人しか浸ることができないものの、年齢を重ねるほど似合ってくるものです。きものを身にまとうことで内面からにじみ出る美しさは、ご自身を高め、出会う人にもよい印象をもってもらえます。どうぞ、身も心も輝かせるきもの文化に触れてみませんか？

(講師：宮越一美さん)

公民館から こんにちは①

みつばちゃん 千恵袋

私はみつばちゃん。
どうぞよろしくね。



皆さん、青いストライプのエプロンをして、乳幼児健診の離乳食やおやつ作りをしたり、保健福祉まつりで健康大鍋を作ったりと、活躍している私たちをみかけたことはありますか？それが私たち食生活改善推進員(通称食改さん)なのです。

食改さんは現在104名。この食改さんの集まった会が南越前町食生活改善推進員会(みつば会)です。みつば会の由来は南条、今庄、河野の3つ葉が集合しているから、かわいいでしょう？

さて、どんなことをしているか？すばり、住民のみなさんへの食を通じた健康づくりのお手伝いです。町内で見かけたら気軽に声をかけてくださいね!!

こんな私たちと一緒に活動してくれる食改さんを募集しています。食改さんになるには、まず養成のための研修を受けます。研修は1回2時間程度で10回受講して頂き研修を終了すると、正式な食改さんです。私たちと一緒に活動していきましょう。

募集期間 5月25日(金)まで
申し込み方法 食改さんに相談していただくか事務局までご連絡ください。

?? 食に関する事でこんなことが知りたい。こんなときどうしたら...そんな疑問にお答えします。どしどし事務局までお寄せください。

■事務局
南越前町食生活改善推進員会
(保健福祉課内) ☎47・8007

